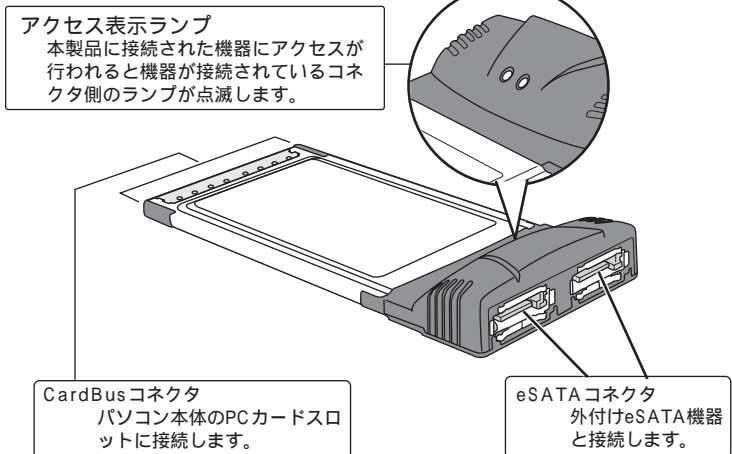


eSATA インターフェースカード セットアップガイド

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。このセットアップガイドでは、eSATA インターフェースカードをパソコンに接続し使用するまでの手順と、ご使用の際の注意事項が記載されています。ご使用前に必ずご確認ください。また、読み終わった後も、いつでも取り出せる場所に保管しておいてください。

各部の名称と機能



オンラインユーザー登録について

弊社Webサイトより、ユーザー登録いただくことをお勧めします。

L-site <http://www.logitech.co.jp/>

登録いただいたお客様を対象に、ご希望に応じて弊社発行のメールマガジン、弊社オンラインショップからの会員限定サービスをご案内させていただきます。また、登録いただいた製品に関連する重要な発表があった場合、ご連絡させていただくことがあります。

セットアップ手順

本製品のセットアップは以下の手順で行ってください。

1. パッケージを確認する

はじめに箱の中に以下のものが同梱されている事を確認してください。

eSATA インターフェースカード	1 個
ソフトウェアCD-ROM	1 枚
セットアップガイド	本書

本製品には接続ケーブルは付属しておりません。接続には、本製品に接続する機器に付属のケーブルをご使用ください。

2. 使用環境を確認する

実際の作業を行う前に、本製品の対応パソコン・OS、注意事項などをご確認ください。

3. ドライバをインストールして本製品を接続する

ご使用のパソコンに本製品の動作に必要なドライバをインストールし、PCカードスロットに本製品を取り付けます。

4. 結果を確認し、必要なソフトウェアをインストールする

接続とドライバのインストールが終わったら、結果を確認し、必要なソフトウェアをインストールします。

2. 使用環境を確認する

本製品の使用環境は以下の通りです。

対応パソコン

本製品は以下のパソコン本体に接続して使用することができます。全てPC Card Standard (CardBus) 準拠のPCカードスロットを搭載している必要があります。

各社	DO S / V パソコン
日本電気株式会社	PC 98 - NX シリーズ

対応OS

本製品は以下のOSで使用することができます。全て日本語OSのみに限定されています。また、パソコン本体が対応していないOSでは使用することができません。

Windows XP Home Edition / Professional Service Pack 1 以降
Windows 2000 Professional Service Pack 4以降

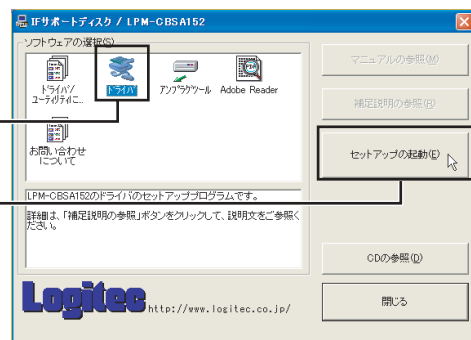
本製品に接続された機器を起動ディスクとして使用することはできません。

上記バージョン以降のService Packがインストールされていない場合は、マイクロソフト社のWindows Updateより最新のService Packをダウンロードし、インストールしてください。Windows Updateの方法はマイクロソフト社のWebサイトをご参照ください。

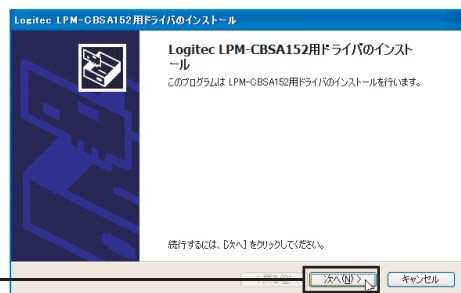
当社DOS/V対応製品は、一般に市販されている製品を想定して設計されています。しかし、接続確認については全ての機種を確認することは不可能ですので、代表的な製品のみで確認を行っております。そのため、本製品を使用できない、または本製品の機能を使用できないパソコンが一部に存在する可能性があることは、ご理解いただけますようお願いいたします。特に自作パソコンやショップ組立てパソコンでは、コストの問題やパフォーマンスの追求のため、想定外の部品が使用されている場合があります。このような場合、相性問題などが発生する可能性が高くなることをご承知おきください。

3. ドライバをインストールして本製品を接続する

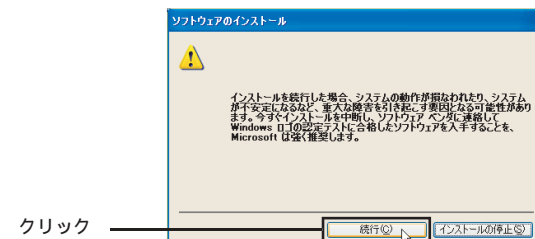
1. パソコンの電源をONにして管理者権限のあるユーザー（「コンピュータの管理者」や「Administrator」など）としてシステムにログオンしてください。
2. システムにログオンしたら、付属のCD-ROMをパソコンのDVD/CDドライブにセットしてください。
3. セットアップランチャーが起動して以下のウィンドウが表示されます。「ソフトウェアの選択」欄から、「ドライバ」アイコンを選択して、「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。



4. インストールの確認ウィンドウが表示されるので、「次へ」ボタンをクリックしてください。



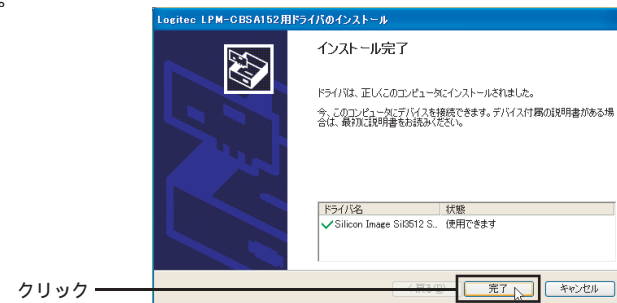
5. Windows XPでは、ソフトウェアのインストールウィンドウが表示されます。「続行」ボタンをクリックしてください。



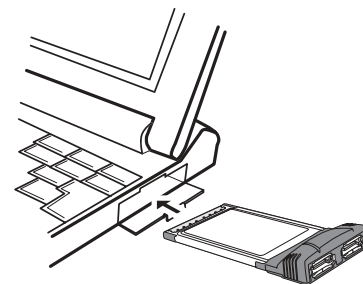
Windows 2000では「デジタル署名が見つかりませんでした」のウィンドウが表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。

- ・Windows ログが取得されていない場合に警告メッセージが表示されますが、ロジテック株式会社では本ドライバの十分なテストを行い、Windows上で正常に動作することを確認して提供しております。
- ・この画面より先に進めない場合は、ドライバの署名オプションを「警告」または「無視」に設定する必要があります。
- ・この画面が表示されない場合は、そのまま手順へお進みください。

6. 必要なファイルがハードディスクに転送されます。インストール完了ウィンドウが表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてください。



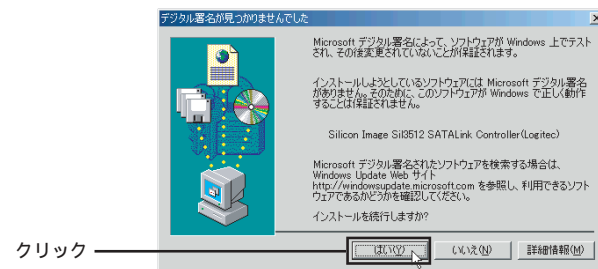
7. 本製品をパソコンのPCカードスロットに接続してください。自動的にドライバがインストールされます。



この後はOSにより手順が異なります。

Windows 2000 の場合

8. Windows 2000では、ドライバのインストール中に、ドライバのインストール中に、「デジタル署名が見つかりませんでした」のウィンドウが表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



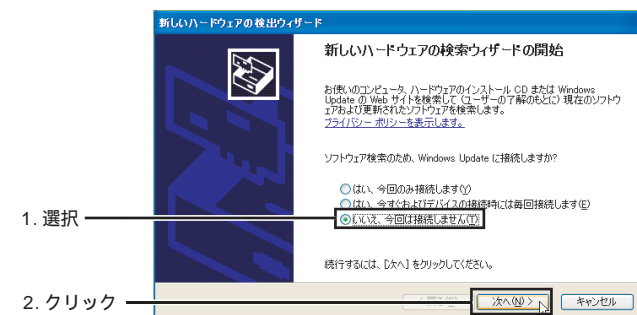
9. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてください。



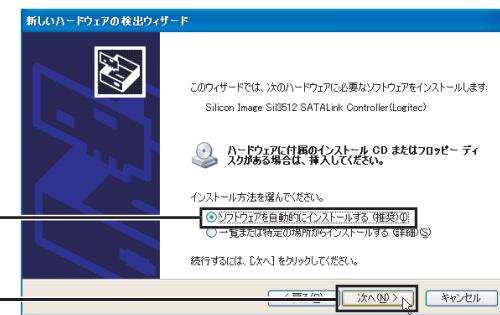
10. 「システム設定の変更」のウィンドウが表示されますので、CD-ROMを取り出して「はい」ボタンをクリックして、Windows 2000を再起動してください。以上でドライバのインストールは完了です。この後は裏面で結果を確認し、必要なソフトウェアをインストールしてください。

Windows XPの場合

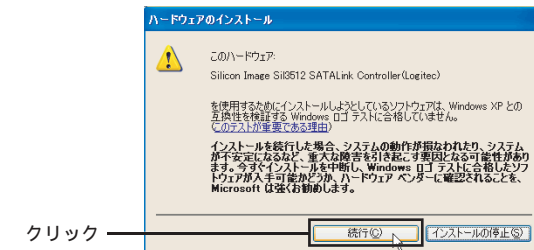
8. 「新しいハードウェアの検出ウィザード」のウィンドウが表示されますので、「いいえ、今回は接続しません」のラジオボタンをクリックして、「次へ」ボタンをクリックしてください。



9. 続いて表示されるウィンドウで、「インストール方法を選択してください。」と表示されますので、「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」のラジオボタンをクリックして、「次へ」ボタンをクリックしてください。



10. ハードウェアのインストールウィンドウが表示されます。「続行」ボタンをクリックしてください。



11. 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されますので、「完了」ボタンをクリックしてください。



以上でドライバのインストールは完了です。この後は裏面で結果を確認し、必要なソフトウェアをインストールしてください。

4. 結果を確認し、必要なソフトウェアをインストールする

結果の確認

以下の手順でデバイスマネージャを起動してください。

「マイコンピュータ」を右クリックして、表示されるサブメニューから「プロパティ」をクリックしてください。「システムのプロパティ」が表示されたら「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

デバイスマネージャが起動したら、「SCSIとRAIDコントローラ」をダブルクリックし、以下のドライバが登録されていることを確認してください。

- ・「Silicon Image SiI3512 SATALink Controller(Logitec)」が1つ

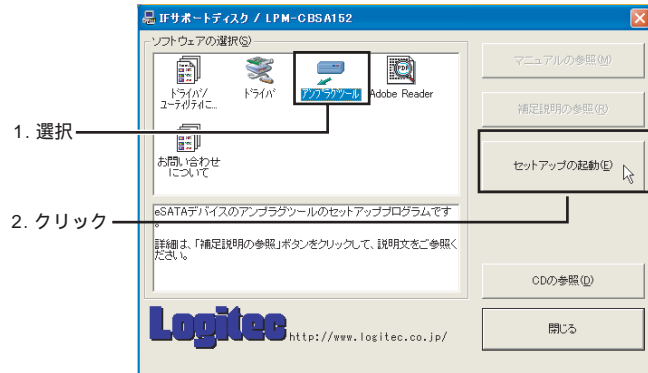


確認

このドライバが登録されていれば、本製品は使用することができます。次にアンブラグツールのインストールを行います。

アンブラグツールのインストール

アンブラグツールは、本製品に接続したデバイスを取り外す際に使用します。アンブラグツールは付属のCD-ROMよりインストールします。パソコンにCD-ROMをセットし、セットアップランチャーが起動したら、「アンブラグツール」のアイコンを選択し、「セットアップの起動」ボタンをクリックしてください。



1. 選択

2. クリック

セットアップランチャーが起動するので、この後は画面の指示に従ってインストールを行ってください。

アンブラグツールをインストールする場合は、コンピュータの管理者としてログインしてください。

アンブラグツールの使い方

アンブラグツールは、本製品に接続されている機器を、コンピュータの起動中に取り外す場合に使用します。本製品に接続されている機器の取り外しの際は、以下の手順でアンブラグツールをご使用ください。

アンブラグ方法

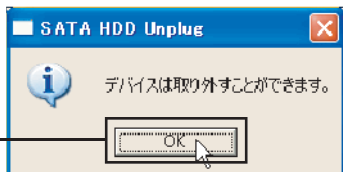
タスクバーにアンブラグツールのアイコンが表示されますので、これをクリックして表示されるメニューから、取り外しを行うデバイスをクリックしてください。取り外し処理が開始されます。

1. クリック

2. クリック



取り外し処理が完了すると、「デバイスは取り外すことができます。」とメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックして、接続デバイスを取り外してください。



クリック

注意事項

システムから、取り外しを行う機器に保存されているデータにアクセスが行われていないことをご確認ください。

本製品に複数の機器を接続している場合は、取り外しを行う機器を良くご確認ください。

補足説明

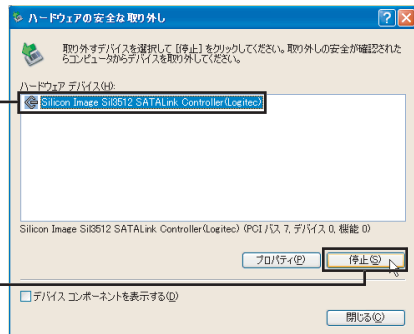
本製品の取り外しについて

取り外す場合、以下の手順で取り外しを行ってください。

タスクバーにPCカードのアイコンが表示されますので、これをダブルクリックしてください。



「ハードウェアの安全な取り外し」のウィンドウが表示されますので、「Silicon Image SiI3512 SATALink Controller(Logitec)」をクリックしてから、「停止」ボタンをクリックしてください。



1. 選択

2. クリック

「ハードウェアデバイスの停止」のウィンドウが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

「ハードウェアの安全な取り外し」のウィンドウに戻りますので、「閉じる」ボタンをクリックしてください。以上で取り外し作業は終了です。

注意事項

本製品に接続された機器の取り外しに使うアンブラグツールのアイコンと、PCカード（本製品）の取り外しに使うアイコンを間違えないようご注意ください



PCカード取り外しのアイコン
左がWindows XP、右側がWindows 2000



アンブラグツールのアイコン
本製品に接続した機器の取り外しに使用



ハードウェア仕様

機種名	LPM-CBSA152	
対応スロット	PC Card Standard 準拠 (Card Bus)	
インターフェース	Serial ATA Revision 1.0	
最大データ転送速度	1 1.5Gbps	
コネクタ数	2ポート	
コネクタ形状	eSATA 7Pin	
環境条件	動作時	温度 5 ~ 35
	保管時	温度 -10 ~ 50
	相対湿度	20% ~ 80% 2
相対湿度	20% ~ 90%	
入力電圧	DC+3.3V ±5%	
消費電流 (Max)	400mA	
外形寸法 (縦×横)	115 x 54 x 16 mm	
質量	41 g	

- 1 理論値
- 2 ただし結露なきこと

取扱い上のご注意

本製品を正しく安全に使用するために

・本書では製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。

・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。



警告

ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または重傷を負う危険性がある項目です。

万一、異常が発生したときは

本製品もしくはパソコン本体から異臭、異音や煙が出たときは直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



注意

ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある事項です。

濡れた状態で使用しないでください。

本製品に水などの液体が付着した状態でPCカードスロットに装着しないでください。故障・感電・火災の原因となります。

絶対に分解/改造しないでください。

感電や火災の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。

PCカードスロット以外に装着しないでください。

本製品PC Card Standard (CardBus) 準拠のPCカードです。これ以外の用途に設計されたカードスロットに装着すると、規格の違いから故障や感電の原因となる場合があります。

スタンバイ機能はOFFにしてご使用ください。

本製品は省電力機能はサポートしておりません。ご使用の際はパソコンのスタンバイ機能をOFFに設定してください。

その他、こんなことにもご注意ください

- ・静電気が発生しやすい場所で保管/使用しないでください。
- ・コネクタ部にはなるべく手を触れないでください。
- ・落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- ・温度変化の激しい場所での使用はお控えください。

本製品のお問合せ先

ロジテック株式会社テクニカルサポート
〒396-0192
長野県伊那市美すず六道原8268
TEL. 0570-022-022 FAX 0570-033-03 4
月曜日から金曜日 (祝祭日、夏期、年末年始特定休業日を除く)

保証規定

保証内容
製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェアなどの添付品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を使用して保存したデータが、ハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様がおお客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器 (医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等) への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での (海外に対してを含む) サービスおよび技術サポートを行っておりません。